

## 広島県

届出事業所からの「水域への水生生物に対する毒性重み付け排出量」が全国500位以内の市区町村と  
主原因3物質（令和元年度）

県内 順位	市区町 村名	各市区町村での主原因3物質名と毒性重み付け届出排出量(10 <sup>6</sup> L/年)			
		全物質合計	1位物質	2位物質	3位物質
1	大竹市	31,697,021	ポリ(オキシエチレン)＝アルキルエーテル (C:12-15及びその混合物) 13,260,000	アクロレイン 6,840,000	EPN 6,600,000
2	安芸高田 市	3,430,291	EPN 3,168,000	マンガン及びその化合物 124,800	ポリ塩化ビフェニル類(PCB) 76,000
3	三次市	3,037,216	EPN 2,679,600	ポリ塩化ビフェニル類(PCB) 304,000	無機シアン化合物(錯塩及びシアン酸塩 を除く。) 24,925
4	竹原市	2,003,695	EPN 1,518,000	マンガン及びその化合物 395,980	ポリ塩化ビフェニル類(PCB) 38,000
5	福山市	1,700,728	マンガン及びその化合物 1,534,000	亜鉛の水溶性化合物 121,384	ふっ化水素及びその水溶性塩 26,062
6	呉市	1,044,827	2,2-ジブロモ-2-シアノアセトアミド 506,300	ポリ(オキシエチレン)＝ドデシルエーテル 硫酸エステルナトリウム 448,000	亜鉛の水溶性化合物 49,596
7	三原市	587,184	EPN 455,400	ポリ(オキシエチレン)＝アルキルエーテル (C:12-15及びその混合物) 119,000	亜鉛の水溶性化合物 5,511
8	広島市南 区	202,942	マンガン及びその化合物 98,800	亜鉛の水溶性化合物 71,940	ニッケル化合物 21,240